

地域包括支援センター はくさんだより

2024年
1月発行

第21号



青木主任ケアマネ 熊澤看護師 木村社会福祉士 田代ケアマネ

地域包括支援センターとは高齢者の皆さんが、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続け、自立した生活が送れるようお手伝いをする相談窓口です。

フラワークラブ・クリスマス会を開催！



昨年に引き続き小田原市役所 7 階の食堂でにぎやかにクリスマス会が行われました。ビンゴ大会にオカリナ演奏等。介護保険も地域も関係なく誰でも参加できるサロンがこのフラワークラブです。

初めましての方や男性の方も多く参加しているのがこのサロンの特徴です。ちょっと気になったら地域包括支援センターはくさんにお電話ください。♪

いざという時困らない！！

開催報告

我がこととしてとらえる「将来に向けての備え」～贈与編～

去る 11 月 16 日、生き生きシニアサポート税理士・鈴木美帆先生のご協力を賜り、いざという時困らない！我がこととしてとらえる「将来に向けての備え」～贈与編～を開催しました。前回に引き続き、たくさんの皆様にご参加頂きました。

令和 5 年の税制改正を前に、それぞれ熱心にメモを取り、積極的に質問をする姿が印象的でした。自分の将来をイメージしてみることは立派な「備え」。この先の人生を自分らしく進んで行くためのきっかけとなれば幸いです。





圏域の地域資源を紹介！「つながる」を始めませんか？ vol.8

「扇町薬局」編

事業所の紹介

扇町薬局は西湘病院の門前薬局として、1997年に開局いたしました。現在は地域密着型の「選んでいただける」調剤薬局を目指し、バリアフリー構造・聴覚障害者への配慮をはじめ薬の疑問や検査値など不明な点の補足説明など、患者さんの利便性やニーズに配慮したサービスを心がけています。

薬局には処方された薬をもらいに行くイメージが強いと思いますが、急に気になったことができたので相談に来られたり、たまたま近くを通ったので寄って雑談をしたり…など様々な方が来局されます。



私から見た地域

小田原は海や山に囲まれており、特に久野・二川地区は自然が多くあり野菜や果物、植物を大切に育てたり、釣りを好む人もいらっしゃったり…など、天からの恵みを楽しまれている方が多い印象です。

お話し好きの方も多く、特に地元の話になると盛り上がるのがしばしば。生き生きした、うれしそうな表情で話されるのでとても愛着があるのだなあと感じます。

地域の皆さんにひとこと

処方箋のお薬をもらいに来るだけでなく、お薬のことや病院などで言われたけれどよくわからなかったこと、また介護などをはじめどこに相談したらよいかわからないことなどありましたら、ぜひご来局ください。

また介護保険利用でのお薬の配達に関しても今後さらに広げていこうと考えておりますので、遠慮なくご相談ください。みなさまの様々な悩みが解決に向かうサポートができるよう、お手伝いできればと思います。

扇町薬局

0465-32-2320

小田原市扇町1丁目16-37

久野ひまわりの会サポーター・コーディネーター フレイル予防講話の開催

11/27(月)13:30より、フレイル予防の講話をさせていただきました。参加者は普段から社会参加活動をされているだけあって、明るく、活発な方たちです。

この講話での体操やワークが、セルフケアや活動に役立っていると幸いです。今後も久野地域の大事なサポーターとして活動を続けていただけるよう願っています。



ご相談・お問合せ

地域包括支援センターはくさん 担当地域は、「久野」と「二川」地区です。

住所：小田原市久野137-2 /Tel：0465-66-3066/FAX：0465-34-3222

映画『オレンジランプ』から一緒に考えよう私たちの暮らし

2024年2月10日(土)

13:30～16:45 13:00開場

会場：おだわら総合医療福祉会館 4階ホール
(小田原市久野115-2)

第1部 講話&上映会(13:30～15:45)

- ◇医師からの講話(武井内科医院 武井和夫院長)
- ◇映画『オレンジランプ』上映

第2部 デイスカッション(15:55～16:45)

- ◇当事者の体験談(レビー小体型認知症・認知症シンガーズライター 松浦謙一氏)
- ◇小田原市の認知症施策について

(小田原市高齢介護課)

申込方法：裏面をご覧ください

参加費：無料

先着
150名

主催：社会福祉法人小田原福祉会・認知症疾患医療センター 曾我病院

共催：小田原市地域包括支援センターはくさん

協力：小田原市高齢介護課

後援：小田原医師会・小田原歯科医師会・小田原薬剤師会

認知症をにんちしよう会



GAGA★



あなたの大切な人が認知症になったら？

実話をもとに描く、やさしさに満ちた希望と再生の物語

「貴地谷しほり」X「和田正人」で描く、笑いと涙の夫婦の9年間の軌跡

本作は、39歳で認知症と診断されたながらも、働きながら講演活動を続けている丹野智文さんの実話に基づいた物語。夫と共に前を向く貴地谷は、連続テレビ小説「ちとせ」のヒロイン役で知られる、ドラマ「大奥」ほか映画、「ドラゴン」舞台で活躍する貴地谷しほり。夫・果一役は、映画「THE LEGEND OF BUTTERFLY」、「Whisky」など話題作への出演が数々ある和田正人。実力派俳優の二人が、贈りあふような感動を生み出す。

「認知症になったら人生終わり」なんかじゃない

介護の世界を描いて13万人以上の人々に感動を伝えた映画「ワケモン」シリーズ製作スタッフによる本作。キャストには、「小さな灯でも、みんなが灯せば世界はこんなにも明るくなる」という願いが込められた、本人や家族が、認知症とどのように向き合えば笑顔で生かされるのか、認知症になっても安心して暮らせる社会とは？その一つの指標となり得る作品が誕生した。

企画協力：丹野智文さん

1974年、宮城県生まれ。キッパコタ仙台に勤務。39歳のときに若年性アルツハイマー型認知症と診断される。姉妹は介護職から事業所に転職し、劇本制作に携わり、不安を持ってここのために忘れぬ思い出を語りながら、FDI実行委員が代表を務める。自らの経験を語る講演活動にも力を入れている。

「オレンジ・ソニア」は認知症のシンボルカラー「オレンジ」と、みんなでは世界を明るく照らすことのできるソニア。この二つを組み合わせて、認知症になっても暮らしやすい社会づくりの象徴となる願いを込めたタイトルです。

貴地谷しほり 声優・女優
丹野智文 小説家・講演家
和田正人 俳優
小田原市 認知症支援センター
www.orange-lamp.com/ @elga_orangelamp www.facebook.com/elga_orangelamp

【申込方法】

① 右記の2次元バーコードより



② 電話

小田原市地域包括支援センターはくさん

☎ 0465-66-3066 (9:00~17:00)

会場：おだわら総合医療福祉会館4階ホール

(小田原市久野115-2)

バスご利用の場合 小田原駅東口バス2番乗り場
 兔河原循環方面、小田原トララーガーデン方面行き 市立病院前下車
 徒歩の場合 小田原駅から約20分 足柄・井細田駅から約10分



【問い合わせ先】若年性認知症支援コーディネーター 田中 ☎0465(42)1630(曾我病院代表)

「新しい学校づくり」に関する説明会のお知らせ

教育委員会では、「10年後の新しい学校」とその実現に向けた課題などをまとめた「新しい学校づくり推進基本方針」を策定しました。

基本方針の概要の説明とともに、これからの「新しい学校づくり」に広く市民の皆様のご意見を反映させるために、次のとおり説明会を開催しますので、ぜひご参加ください。

日時 場所	(1) 令和6年1月17日(水) 19:00~20:00 いずみホール (2) 令和6年1月25日(木) 19:00~20:00 こゆるぎホール (3) 令和6年1月31日(水) 19:00~20:00 UMECO 会議室 1~3 (4) 令和6年2月3日(土) 14:00~15:00 マロニエ集会室 202
内容	・新しい学校づくり推進基本方針の説明 ・意見交換
対象	小田原市に在住・在勤・在学の人
定員	各回 100 人(申込先着順)
申込	電話(0465-33-1671) または ホームページ(下記 QR コードから)



基本方針の内容、説明会のお申込みはこちらからご覧ください



【問合せ先】

小田原市教育委員会

教育総務課 TEL:0465-33-1671

神奈川と静岡の未来をひらく

伊豆湘南道路シンポジウム

「第3の東名」とも言える「伊豆湘南道路」の実現に向けて

令和6年2月10日(土) 13:30~16:30
(開場 12:30)

会場 小田原三の丸ホール 定員1100名

参加
無料

来場者全員に万葉倶楽部グループ
共通入館半額券プレゼント



総合司会
石原 良純氏

基調講演

「成熟時代に求められる
機能階層型道路ネットワーク」



中村 英樹氏
名古屋大学大学院環境学研究科教授

パネルディスカッション

「神奈川県西部地域と静岡県東部地域の魅力と課題」
「伊豆湘南道路の必要性と実現した際の効果」



コーディネーター
中村 英樹氏
名古屋大学大学院環境学研究科教授



パネリスト
守屋 輝彦氏
小田原市長



パネリスト
齊藤 栄氏
熱海市長



パネリスト
大久保 あかね氏
静岡県立大学経営情報学部
ツーリズム研究センター教授



パネリスト
高橋 眞己氏
万葉倶楽部株式会社
取締役副社長



パネリスト
秋元 美里氏
株式会社まるだいで運輸倉庫
代表取締役社長

開催記念イベント 小田原北條太鼓の会と小田原ジュニアバンドによる演奏

事前申込制 申込方法 (WEBまたは電話)

会場

申込用QRコード



申込締切 令和6年2月2日(金)

☎0465-33-1527 (土日祝日を除く
8時30分~17時15分)

事務局:小田原市建設政策課



締切日前でも定員に達し次第、締め切らせていただきます。ご来場は公共交通機関をご利用ください。お車の場合は近隣有料駐車場をご利用ください。



主催:伊豆湘南道路シンポジウム実行委員会 共催:伊豆湘南道路建設促進期成同盟会

高齢者肺炎球菌ワクチン定期予防接種

～ 今年度、対象となっている方の接種期間が間もなく終了します ～

肺炎球菌は肺炎を引き起こす原因のひとつとされている病原菌です。成人の方がかかる肺炎の25～40%は肺炎球菌が原因とされています。体力や免疫力の低下した高齢の方は重篤化する危険がありますので、特に注意が必要です。

高齢者肺炎球菌ワクチン定期予防接種は、公費・自費を問わず、過去に一度も肺炎球菌ワクチンの接種を受けたことがない方に一度は接種を受けていただくという目的のもと実施されています。

◇接種期限 令和6年3月31日まで

◇対象者 公費・自費を問わず、過去に一度も肺炎球菌ワクチン(23価ワクチン)の接種を受けたことがない方で、次の①②のいずれかに該当する方

① 年度内に 65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方

生年月日（誕生日前でも接種可能です）	
昭和33年4月2日～昭和34年4月1日(65歳)	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日(70歳)
昭和23年4月2日～昭和24年4月1日(75歳)	昭和18年4月2日～昭和19年4月1日(80歳)
昭和13年4月2日～昭和14年4月1日(85歳)	昭和8年4月2日～昭和9年4月1日(90歳)
昭和3年4月2日～昭和4年4月1日(95歳)	大正12年4月2日～大正13年4月1日(100歳)

② 接種日において60歳以上65歳未満の方で、心臓やじん臓、呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に重い障がいをお持ちの方（身体障害者手帳で、心臓やじん臓などの内臓機能障害1級相当の方）

◇持ち物 ①の方 → 薄紫色の接種券(4月上旬に送付しています)、健康保険証
※ 接種券が見当たらない方は再発行いたしますので、健康づくり課へご連絡ください。

②の方 → 身体障害者手帳、健康保険証

◇自己負担金 3,000円(医療機関窓口でお支払い)

※ 負担金免除制度がありますので、接種券裏面の記載事項等をご確認ください。

◇注意事項

- ・現時点では、今年度の対象の方に対する定期接種の機会が、来年度以降に再び設けられる予定はありません。対象となっている方で、今までに一度も接種を受けられたことがない方は、この機会に接種をご検討ください。
- ・過去に接種を受けたことがある方が受けられると、費用が全額自己負担になります。
- ・肺炎球菌ワクチンは5年ごとの接種が決められているものではありません。2回目以降の接種については費用が全額自己負担となる任意接種となります。2回目以降の接種を希望する場合は、前回からの接種間隔を5年以上空け、接種の時期や費用についてはかかりつけ医等にご相談ください。

お問い合わせ：小田原市健康づくり課保健医療係 電話47-0828

新型コロナウイルス感染症対策の取組継続のお願い

【お問い合わせ：感染症対策係 電話 47-0829 市コールセンター 電話 050-5526-1151】

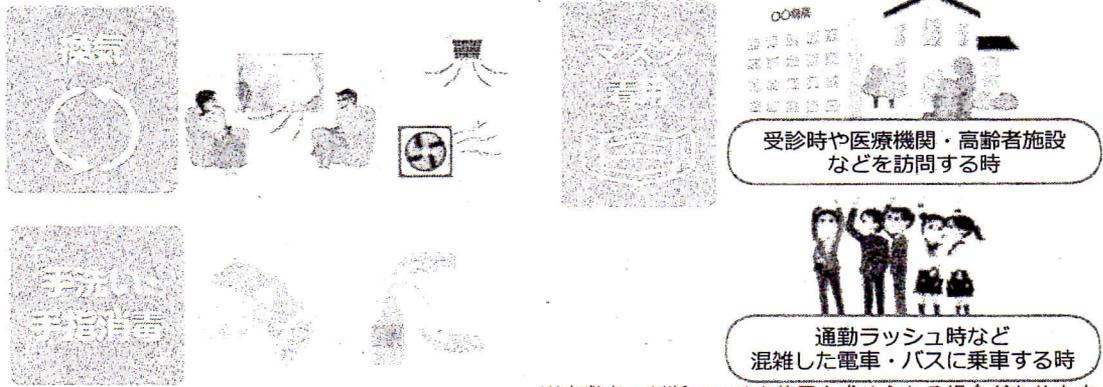
新型コロナウイルス感染症は、これまで夏と冬に感染が拡大しています。

ご高齢の方や基礎疾患をお持ちの方が感染した場合、重症化リスクが高くなりますので、引き続き感染対策等の対応をお願いいたします。

冬の感染対策のポイント

冬休みや年末年始に帰省等で高齢の方と会う場合や大人数で集まる場合は、感染予防を心がけ体調を整えるようにしましょう。高齢者や基礎疾患のある方が感染すれば重症化リスクも高まります。

感染対策として、「手洗い」や「換気」などは引き続き有効です。エアコンを使用することも多くなりますが、定期的に窓をあけるよう心がけましょう。



※事業者の判断でマスク着用を求められる場合があります。

(厚生労働省ホームページから)

< 基本的な感染対策のご継続を >

「手洗い」、「手指消毒」、「換気」、「マスクの効果的な場面などでの着用」といった基本的な感染対策は有効ですので、引き続き取り組んでいただくようお願いいたします。

< 発熱などの体調不良時に備えたご準備を >

事前に、新型コロナの抗原検査キット(国が承認した体外診断用医薬品)のほか、解熱薬や服薬中の薬などをご用意しましょう。また、療養中に備え、食料品や経口補水液、生活必需品も用意しましょう。

< 新型コロナに関する相談窓口のご確認を >

「体調不良時のご相談」や「受診できる医療機関のご相談」など、新型コロナに関するご相談は、神奈川県が運営する「新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル」へご連絡ください。

新型コロナウイルス感染症専用ダイヤル 電話番号：0570-056774 (受付は毎日8時~22時)

< 新型コロナワクチン接種を実施しています >

接種に関する最新の情報は、市ホームページをご確認いただくか、市コールセンター(受付は年末年始を除く毎日8時~17時)へお問い合わせください。

【新型コロナや新型コロナワクチン接種に関するホームページは次の二次元バーコードから】

厚生労働省ホームページ

↓「新型コロナウイルス感染症について」



県ホームページ

↓「新型コロナに感染したら」



市ホームページ

↓「新型コロナワクチンについて」



家庭の和
地域の和
広げて育つ
青少年

補導

おだわら

小田原少年補導員連絡会
小田原市荻窪350-1
小田原警察署生活安全課



新年を迎えて

小田原警察署長

正野 正樹

新年、明けましておめでとうございます。

地域の皆様には、平素から警察行政各般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

また、少年補導員の皆様には、新型コロナウイルス感染症が未だ収束を見ない中、少年の見守り活動など、少年の非行防止と健全育成にご尽力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、少年をめぐる現状ではありますが、県内における少年犯罪は増加傾向にあり、特殊詐欺に増加したり、大麻をはじめとする違法薬物を乱用する事案が後を絶ちません。

また、スマートフォン等の普及により、親の目の届かないところでインターネット上の有害情報を閲覧し、善悪の峻別ができず、違法行為に手を染める少年や、SNSの利用をきっかけとして、悪意を持って接近してくる者の言葉巧みな誘惑に惑わされて、あるいは素性のわからない者と直接会うなどをして犯罪被害に巻き込まれるケースも多く見受けられ、大きな社会問題となっております。

さらに、家庭内における児童虐待事案も増加しており、少年を取り巻く情勢は極めて憂慮すべき状況にあります。

こうした状況から少年を守るためには、「地域の子どもは地域で守る」という考えのもと、地域の皆様、そして少年補導員の皆様と手を携えながら、地域に根付いた各種活動を展開していくことが必要であります。

本年も、少年補導員の皆様、地域の皆様のお力添えをいただきながら、子どもたちが健やかに成長のできる環境づくりに取り組んでまいりますので、引き続きのご支援、ご協力をお願いいたします。

結びに、皆様方の益々のご健勝とご活躍を心から祈念申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年にあたり

小田原少年補導員連絡会

会長 武松 忠

新年明けましておめでとうございます。

地域の皆様には、平素から私たち少年補導員の青少年健全育成活動にご理解、ご協力を賜り、心からのお礼と感謝を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い自粛されていた地域のイベント等が、三年を経て再開され、子どもたちの動きが活発化しています。

小田原少年補導員連絡会では、警察と一緒に小田原駅周辺とシテイモール周辺における月二回の街頭補導と小中学校におけるサイバー教室を行っています。

街頭補導では、蛍光緑色のジャンパー等を着用しております。我々が活動していることをご認識いただければと思います。その際、以前に比べ子ども達を見かける機会が減っております。子どもたちは、外でたむろするより、スマートフォンやタブレットで、ゲームやSNS、動画を視聴しています。

昨年の全国学力・学習状況調査によりますと小田原市の1日2時間以上SNS・動画を視聴する児童生徒の割合は、中学生で約58%、小学生で約38%。1日2時間以上ゲームをする児童生徒の割合は、小中学生共に約58%と、共に全国平均よりも5〜7ポイント高くなっています。こうしたことから、子どもたちをサイバー犯罪の被害者にも加害者にもさせないことを目的に、サイバー教室を行っています。内容は、誤解を生じやすい短い文字でのやりとり、写真や動画が拡散する仕組みや個人情報流出の危険性などです。

また、新入生保護者説明会の際には、スマートフォンは、保護者の契約で児童生徒に貸し与えていることを自覚していただきます。残念ながらスマートフォン経由のトラブルが多く発生しており、保護者は、その適正利用やトラブルの抑制、家庭での子どもへの些細な変化（食欲、元気がない、陽気すぎる等）の察知など、子どもと一緒に課題に取り組んでいただく極めて重要な役割であることをお知らせしています。

今後、子どもたちの非行防止、健全育成活動に微力ですが精一杯取り組んでまいりますので、何卒ご理解、ご指導とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年にあたり

県西地区少年補導員連絡協議会

会長 今野正徳

新年明けましておめでとございます。

県西各地域の皆様には日頃から少年補導員の青少年健全育成活動にご理解、ご協力を賜り、心からお礼と感謝を申し上げます。

県西地区は平塚・伊勢原・大磯・秦野・松田・小田原の六署の各補導員連絡会で構成されています。

私たち補導員は地域の子どもたちが、安心、安全に学び様々な活動が出来る様に地域、学校、警察他の皆様と協力して子どもたちを守る活動をします。

さて、新型コロナウイルスの感染拡大から四年になります。昨年ようやくインフルエンザと同じ五類に分類されて感染拡大防止の為に中止、制限されていた規制が解除となり待ち侘びていた学校行事の他様々なイベントが徐々に復活してあちらこちらから子どもたちの元気な声が聞こえるようになってきました。

今年には以前のように沢山の子どもたちの大きな歓声や歌声が聞こえ笑顔が見られることでしょう。しかしながら三年のコロナ禍の間にネット、SNS等がより一層進歩進化した様に感じるのには私だけではないと思います。それにより特殊詐欺の巧妙化や「闇バイト」なるサイトで少年たちが被害者でなく加害者になってしまふなど少年たちがサイバー犯罪に巻き込まれる事例も増加しているようです。

県西地区補導員会はインターネット社会の中、少年たちが少しでもサイバー犯罪に巻き込まれないようにお互いに情報を共有して引き続きサイバー犯罪防止に力を入れて活動していきます。今後も、子どもたちの非行防止、並びに健全育成活動に微力ですが精一杯取り組んでまいりますので、何卒ご理解、ご指導、ご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

結びになります。県西地区各補導員の益々のご活躍と、皆様のご健勝とご多幸を祈念致しまして新年の挨拶とさせていただきます。

少年補導員栄誉銅賞を受賞して

会長 武松 忠

受賞の連絡を頂き、驚いていたところ、既に少年補導員となって18年を経過しており、さらに驚いたところでした。

小学校のPTA会長を終えた後、引き続き子どもたちと関わりたいと始めたボランティアでした。18年前とは社会情勢もスマートフォンの普及も大きく異なっていますが、少年補導員活動も変化に対応していく必要性を感じています。

今後とも子どもたちや地域の安全・安心に微力ながら貢献していく所存です。

功労者表彰を受賞して

監査 大村 学

今年度の、少年非行防止功労者個人表彰を授かり、誠に恐縮に存じます。

私よりも深く功労された方もいらっしゃるはずですが、在籍年数を評価されたのでしょうか、私は少年補導員を仰せつかって8年が経過しました。

おそらく、今後もしつかりと、そして更に少年補導員としてその活動と役割を果たし続けるようにとのお達しだと受け止めて謹んでお受けさせていただきます。ただ所存です。

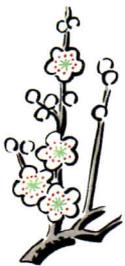
第45回補導員大会において武松様、大村様が受賞しています。



向かって左から武松会長、大村監査

あなたの街の補導員です よろしくお願ひします

(白鷺)	井上雄一(酒匂)	武松忠
(城南)	高橋末哲	渡辺徹
	岩本薫	内田理佐
	土谷隆之	栗原輝久
(城山)	鈴木宗子(橋)	岸幸雄
(白山)	原田高雄	高橋康三
	沼尻友央(国府連)	金井宏樹
	牧内岳人	宮里定裕
(泉)	大村学	井上弘行
	池田三喜広	植田裕範
	内田喜一(真鶴)	天野雅樹
(城北)	福田文人	朝倉隆
	福田美千代(湯河原)	小澤香織
(千代)	今野正徳	石澤眞智子
	山崎敏博	丸山愛一郎
	曾我仁彦(箱根)	酒寄繁基
(鴨宮)	中島利雄	勝俣健吾
	高田佳孝	高島和之
	北村美雄	安藤弘毅
		鈴木和夫



小田原税務署からのお知らせ



【問合せ先】 〒 250-8511 小田原市荻窪 440 番地 Tel. 0465 (35) 4511 (代表)

※ お電話は、自動音声に従ってご用件の番号を選択いただくと、担当者がご用件にお答えします。

自宅から e-Tax が便利！

確定申告は **スマホ** からがおすすめです！



「国税庁 e-Tax キャラクター イータ君」



【国税庁ホームページ】

税理士による無料申告相談

～ 申告書を作成できます ～

申告書作成会場の開設期間以前に、次の日程で「税理士による無料申告相談」を実施しますのでご利用ください。

期間	会場	所在地	時間
2月2日(金)	小田原市川東タウンセンターマロニエ (3階マロニエホール)	小田原市中里273-6	【相談】午前9時30分～正午まで 午後1時～午後4時まで
2月8日(木)※ 2月9日(金)	南足柄市役所 (5階大会議室)	南足柄市関本440	【受付】午後3時まで

相談可能人数に達した場合、受付を締め切ります。正午から午後1時の間は指導員の昼休憩とさせていただきます。相談を行っておりません。

※2月8日(木)は、東京地方税理士会小田原支部の独自事業行事として開催しますが、相談時間、相談方法の変更はありません。

期間	会場	所在地	時間
※1	中井町役場(3階大会議室)	中井町比奈窪56	【相談】午前9時～午前11時30分、午後1時～午後3時30分 【受付】午後3時まで
	山北町役場(1階ご用ききスペース)	山北町山北1301-4	【相談】午前9時～正午、午後1時～午後4時【受付】午前11時まで、午後3時30分まで
	真鶴町民センター(1階機能回復訓練室)	真鶴町岩172-8	【相談・受付】午前9時～午前11時、午後1時～午後4時
	湯河原町役場(第2庁舎3階会議室)	湯河原町中央2-2-1	【相談】午前9時30分～正午、午後1時～午後4時 【受付】午後3時まで
※2	大井町役場(3階会議室)	大井町金子1995	【相談】午前9時30分～正午、午後1時～午後4時 【受付】午後3時まで
	開成町役場(1階ロビー)	開成町延沢773	【相談】午前9時30分～正午、午後1時～午後4時 【受付】午後3時まで
	箱根町役場(分庁舎4階会議室)	箱根町湯本256	【相談】午前9時～正午、午後1時～午後4時 【受付】午後3時まで
※3	松田町役場(1AB会議室)	松田町松田惣領2037	【相談】午前9時～正午、午後1時～午後4時 【受付】午前11時まで、午後3時まで

上記「期間」 ※1「2月13日(火)～2月15日(木)」、※2「2月14日(水)～2月15日(木)」、※3「2月15日(木)」

上記※1～3の会場は、会場の都合により小規模での開催となりますので、お住まいの地域の管轄となる会場でのみ受付・相談を行います。

- 小規模納税者の所得税及び復興特別所得税・個人消費税、年金受給者並びに給与所得者の所得税及び復興特別所得税の申告書(土地、建物及び株式などの譲渡所得がある場合並びに住宅借入金等特別控除を初めて適用する場合等を除く。)を作成して提出できます。申告書等の提出のみの場合は、小田原税務署に直接お持ちいただくか、郵送でご提出ください。
- 令和5年分の税理士による無料申告相談は、混雑回避のため、オンラインによる**事前申込**を受け付けます。オンラインによる事前申込は、令和6年1月10日(水)から可能となります。
詳細につきましては、右記事前申込サイトを参照願います。
なお、**電話での受付は行っておりません**ので、ご注意ください。
- オンラインによる**事前申込サイトの操作方法**についてのお問合せは、【050-1808-7285】(受付時間：平日午前10時～正午、午後1時～午後4時)へお願いします。
- 一部、当日入場整理券の配付を行いますが、無くなり次第終了となりますので、オンラインによる事前申込をご利用ください。ただし、中井町、真鶴町、開成町及び松田町で開催する無料申告相談については、当日入場整理券はありませんので、必ずご予約の上お越しください。
- ご来場の際は、源泉徴収票など申告相談に必要な書類、スマートフォン及びマイナンバーカード等(詳しくは裏面の「お持ちいただくもの」をご覧ください。)をご持参ください。

(裏面もご覧ください。)

事前申込サイト

下記のいずれかのサイトから
事前申込をお願いいたします。

無料申告相談専用
LINE 事前申込



Web 事前申込



https://coubic.com/tochi18/booking_pages

申告書作成会場の開設について

～原則、スマートフォンで申告書を作成していただきます～

開設期間	会場	所在地	時間
2月16日(金) ～ 3月15日(金) ※上記期間以外は、税務署の申告書作成会場は開設していません。 ※ 土、日及び祝日を除きます。(注)	小田原税務署 3階 ※敷地内の駐車場には制限がありますので、公共交通機関をご利用ください。	小田原市荻窪 440番地 【バスでのアクセス】 小田原駅西口から 久野車庫・兎河原循環方面 (2番のりば)乗車、税務署前下車	【受付】 午前8時30分～午後4時まで (提出は、午後5時まで) ※入場整理券の配付状況に応じて、受付を早く締め切る場合があります。 【相談】 午前9時～午後5時まで

お持ちいただくもの

- 源泉徴収票などの申告書作成に必要な書類
- マイナンバーカード(※)
 - ※ マイナンバーカード発行時に設定した、次のパスワードも必要です。
 - 利用者証明用電子証明書(数字4桁)
 - 署名用電子証明書(英数字6文字以上16文字以下)
 - ※ マイナンバーカードをお持ちでない場合は、次の書類をお持ちください。
 - 運転免許証等の身元確認書類
 - 通知カード等のマイナンバーが分かる書類

案内図



入場整理券

- 令和5年分の申告書作成会場では、混雑回避のために「入場整理券」を配付します。
 - 入場整理券の配付状況に応じて、受付を早く締め切る場合があります。
 - 3月中は入場整理券の入手が困難となることが予想されますので、2月中の来場をお勧めします。
 - 入場整理券は、当日、会場で配付するほか、LINEによる事前発行で入手することが可能です。
- 是非、LINEによる事前発行をご利用ください。

事前に準備いただきたいこと

- マイナンバーカードを利用した、マイナポータル連携には以下のようなメリットがありますので、マイナポータル連携の事前準備をお願いします。
- 確定申告書に添付する書類の管理・保管が不要
- 申告書への自動入力が可能(控除証明書等の集計や1件ずつ入力する手間が不要)
- e-Taxでデータ送信

オンラインで事前発行

友だち追加は
こちらから！



LINEアプリで国税庁の公式LINEアカウントを友だち追加してください。

マイナポータル連携の概要は

こちらから！



マイナポータル連携の事前準備は

こちらから！



(注) ただし、2月25日の日曜日は開場します。

- 申告書等の提出のみの場合は、小田原税務署に直接お持ちいただくか、郵送でご提出ください。

～事業所得者・不動産所得者のみなさまへ～

消費税 インボイス制度について

適格請求書(インボイス)発行事業者は、令和6年4月1日(月)までに消費税の確定申告を行う必要があります。
なお、免税事業者がインボイスの登録を受けた場合は、負担軽減措置等があります。



確定申告手続は、確定申告書等作成コーナー・e-Taxをご利用ください！！

e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

インボイス制度に関する情報ガイド(税額の計算方法)

